



川崎市サッカー協会第4種委員会ユニフォーム規定

川崎市サッカー協会第4種委員会

2023年4月

ユニフォーム規定



KAWASAKI City
Football Association

川崎市サッカー協会第4種委員会が主催する大会について、以下ユニフォーム規定を制定する。

- ・本規定において、ユニフォームとは「シャツ」、「ショーツ」および「ソックス」の組合せの事とする。
- ・チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参する事。
 - (1) フィールドプレーヤー(以下「FP」という)は、シャツ、ショーツおよびソックスを正・副の2組を持参する事。
 - (2) ゴールキーパー(以下「GK」という)は、他の競技者と区別できる色のシャツ、ショーツおよびソックスを2組持参する事。

ただし、やむを得ない場合は以下を認める。

 - ① 両チームのGKのシャツが同色で、両者が他のシャツと着替えることができない場合でも競技を始めることを認める。
 - ② 試合を決定するペナルティーマークからのキック(PK戦)の際にFPがGKと交代する場合、試合終了時のユニフォームを変更しないでGKとなることを認める。
 - ③ **GKのショーツ、ソックスがFPと同色を認める。**
- ・チームは、当日対戦するチームとユニフォームの色を確認し、類似して判別しがたいときは打合せのうえ、メンバー表提出前に着用するユニフォームを決定する事。ただし、相互に決定しがたい事由がある場合は主審または会場担当が決定する。
- ・アンダーシャツは、シャツの袖の主たる色と異なっても、着用する全員が同じ色であれば良い事とする。
- ・アンダーショーツおよびタイツはショーツの主たる色、またはショーツの裾と同じ色と異なっても、着用する全員が同じ色であれば良い事とする。
- ・**GKのアンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツについてはチームと同一の物、またはGKユニフォームと同一の物を着用することを認める。**
- ・全ての装身具は外さなければならない。
- ・ソックスの外部にテープまたはソックス止めを着用する場合は、ソックスと同じ色でなくても良い事とする。
- ・GKの保護用具（プロテクター等）は、同色でなくても認める。
- ・ヘッドカバー、スポーツ用眼鏡、怪我などの際のサポーター等は、安全な材質であれば着用を認める。
- ・この規定を遵守しないチームには、川崎市サッカー協会第4種委員会において、処分を協議するものとする。
- ・この規定は、**2023年4月以降の大会**より適用するものとする。

ただし本規定は、川崎市サッカー協会第4種委員会主催の低学年大会については、適用しない。

ユニフォーム規定に関する説明



KAWASAKI City
Football Association

川崎市サッカー協会第4種委員会のユニフォーム規定に関する説明は以下の通り。

競技規則	ルール(大会要項)	Category			備考(補足説明)
		U-8	U-10	U-12	
第4条 競技者の用具	アンダーショーツおよびタイツはショーツの主たる色、またはショーツの裾と同じ色でなければならない。	※対象外			・アンダーショーツおよびタイツはショーツの主たる色と異なっても、着用する全員が同じ色であれば良い。また、着用している選手・していない選手の混在も構わない。 ・GKのアンダーショーツおよびタイツはチームと同一の物、またはGKユニフォームと同一の物を着用することを認める。
	アンダーシャツは、次のものとする:シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする。または、シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。	※対象外			・アンダーシャツは、シャツの各袖の主たる色と異なっても、着用する全員が同じ色であれば良い。また、着用している選手・していない選手の混在も構わない。 ・GKのアンダーシャツはチームと同一の物、またはGKユニフォームと同一の物を着用することを認める。
	ヘッドカバーを着用する場合、それは: ・黒または、シャツの主たる色と同じでなければならない(同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする)。 ・競技者の用具として、見苦しくない外見であること。 ・シャツと一体となっていてはならない。	※対象外			・ヘッドカバー、スポーツ用眼鏡、怪我などの際のサポーター等は、安全な材質であれば着用を認める。 ・ヘッドカバーを着用する場合、チーム内で色を統一する事。
	ソックス - テープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、それは着用する、または覆う部分のソックスの色と同じものでなければならない。	※対象外			・ソックスの外部にテープまたはソックス止めを着用する場合、ソックスと同じ色でなくても良い。
川崎市サッカー協会第4種委員会ユニフォーム規定	【FPのケース】 試合会場に正・副2組のユニフォームを持参する事。ユニフォームとは「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の組合せの事である。	対象外 ピブスも可		本ユニフォーム規定および大会要項に従った運用とする。	・主たる色が黒のシャツは審判服と類似するため認めない。 ・対戦チームとユニフォームの色彩が類似する場合、事前にチーム同士で話し合いを行い、本部の確認を経た後、主審の判断に従って着用するユニフォームを変更する。 ・ユニフォームを変更する場合、「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の色彩が相手FPおよびGKと類似しないよう変更する。 ・ 正・副2組のユニフォームを持参してなくて着替えることが出来ない場合、不戦敗(0-3、勝点-1)とする。
	【GKのケース】 試合会場に正・副2組のユニフォームを持参する事。ユニフォームとは「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の組合せの事である。	対象外 ピブスも可		本ユニフォーム規定および大会要項に従った運用とする。	・主たる色が黒のシャツは審判服と類似するため認めない。 ※GKのショーツ、ソックスはFPと 同色でも良い 。 ※GKの保護用具(プロテクター等)は、同色でなくても認める。 ・対戦チームとユニフォームの色彩が類似する場合、事前にチーム同士で話し合いを行い、本部の確認を経た後、主審の判断に従って着用するユニフォームを変更する。 ・ユニフォームを変更する場合、「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の色彩が相手FPおよびGKと類似しないよう変更する。 ※両チームのGKのシャツが同色で、両者が他のシャツと変えることができない場合でも競技を始めることを認める。 ・ 正・副2組のユニフォームを持参してなくて着替えることが出来ない場合、不戦敗(0-3、勝点-1)とする。
	GKの正と副のユニフォームの「ショーツ」「ソックス」を同じ色にする事は認められない。	対象外		本ユニフォーム規定および大会要項に従った運用とする。	・ユニフォーム規定に則り、「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の組合せにおいて、異なる色彩で正と副のユニフォームを準備する。
	ユニフォームへの表示として、シャツの前面および背面には選手番号を表示しなければならない。	全Category		任意とする。	・現状、前面および背面に表示していない場合が多く、財政的な面の負担軽減のため。
	試合前に提出する「メンバー用紙」に記載する場合、「1選手、1選手番号」とする。			川崎市サッカー協会主催の大会は、メンバー表提出時に「/」で「1選手に2選手番号」を認める。 県協会主催の大会は、県協会およびユニフォーム規定に従った運用とする。(緩和無し)	・U-10/U-12で県協会主催の大会は、同一選手がFPおよびGKの両方をメンバーとして登録する場合、同じ選手番号のFP用、GK用ユニフォームを準備する。 ※ただし、U-12リーグ川崎市予選のみ、メンバー表提出時に「/」で「1選手に2選手番号」を認める。
大会要項(補足)	試合を決定するペナルティマークからのキックの際、FPとGKを交代するケースにおいて、PK戦に限り、FPと識別できるようにシャツのみ着替える事とする。			川崎市サッカー協会主催の大会は、シャツを着替える必要無しとする。	・試合を決定するペナルティマークからのキックの際、FPとGKを交代するケースでは、ユニフォームの交換に時間を要するため。